

### 自転車の盗難防止活動

#### 大分鶴崎高校が グランプリ受賞

大分市内の20高校が昨年10月から今年1月まで取り組んだ「自転車盗難防止グランプリ」の表彰式が、同市の大分中央署であった。期間中、生徒の自転車が1台も盗まれなかった大分鶴

崎高が最優秀校に選ばれた。

盗難被害件数、施錠率、盗難防止を呼び掛ける活動内容などを評価し、10校が入賞した。穴井克宜署長が各代表者に表彰状を手渡した後、同署と「犯罪の起きにくい社会づくりに関する協定」を結ぶジェイリース(同市)が副賞を贈った。

式後、取り組みを紹介した大分鶴崎高2年の交通自治委員長、副田光貴さん(17)は「今後も交通環境の向上に努め、盗難件数が少ない学校を目指したい」と話した。

グランプリは、高校生の防犯意識の向上を目的に市内の3警察署が企画。2012年度から実施している。



入賞した10校の代表者ら